

やさいレポート (令和5年10月号)



にんじん



発行日：令和5年10月6日

1. 卸売価格の動向

○201 円/kg (10月3日)

➢ 平年比：147%

○10月の価格見通し

高値水準で推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○464 円/kg (9月全国平均)

➢ 前月比：109%、平年比：121%

➢ 東京：211 円 (3本)

➢ 大阪：210 円 (3本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：4/20 (前月 4/20)

➢ 大阪：4/10 (前月 3/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○179g/人 (8月全国平均)

➢ 前月比：102%

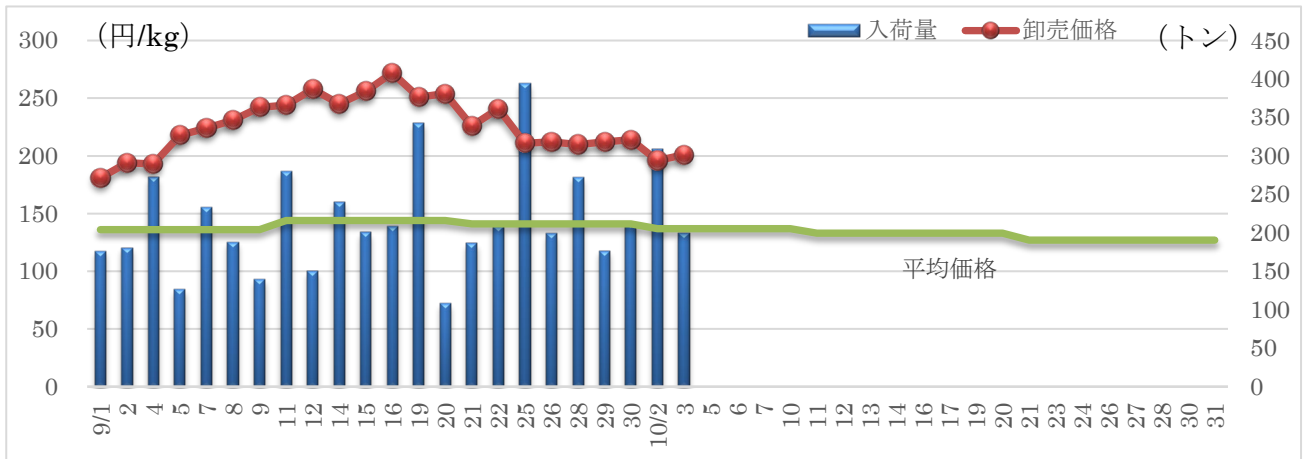
➢ 前年同月比：94%

○2,687g/人 (2022 年年間)

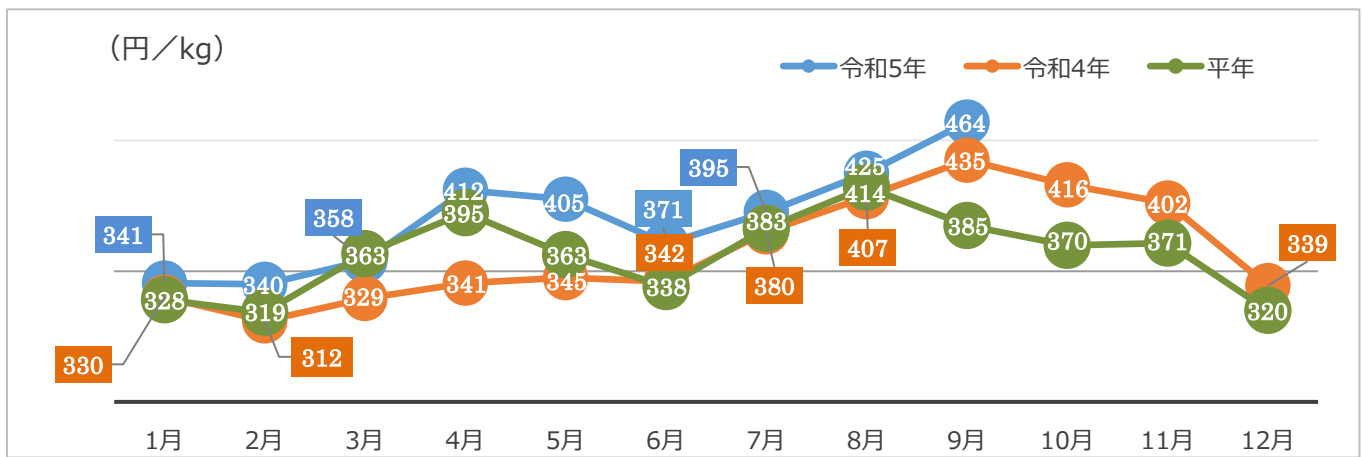
➢ 前年比：97%

(総務省統計局家計調査)

4. にんじんの入荷量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道富良野 (9/13)	前年並み	不良	やや遅い	遅い
茨城県鹿島 (9/11)	前年並み	やや不良	やや遅い	前年並みの見込み
愛知県碧南 (9/29)	減少	—	遅い	—

※特記ない場合は前年比。()内は調査日。

(機構調べ)



茨城県鹿島：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (10/07~11/03)

週別の天候				
10/07~ 10/13	北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わって来よう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
10/14~ 10/20	北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わって来よう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
10/21~ 11/03	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わって来よう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ前年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ前年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ前年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ前年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 前年並みか高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ前年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ前年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ前年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ前年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 前年並みか高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ前年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ前年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多40% ほぼ前年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ前年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

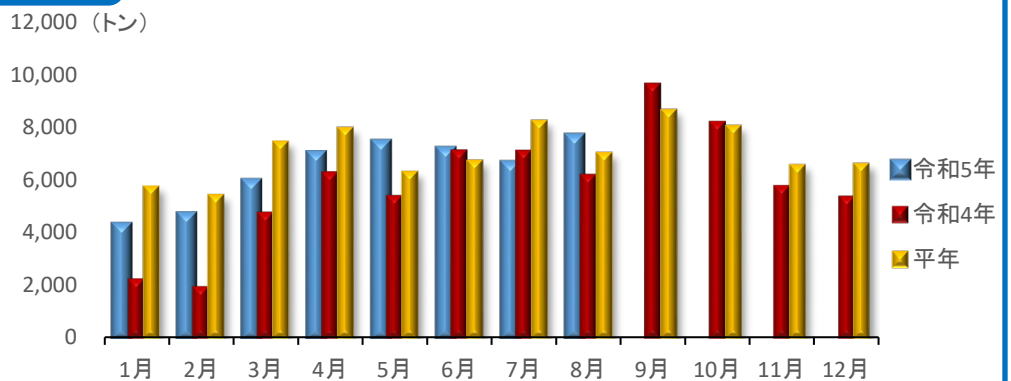
○7,621トン (8月輸入量)

➤ 前年同月比：124%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 7,552トン
- 2位 オーストラリア 65トン
- 3位 米国 4トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

9月は、北海道産が高温干ばつで肥大が鈍化し、小ぶり傾向で歩留まり率が低下したことから市場入荷量は伸びず、価格は平年を上回りました。

10月は、高温干ばつ傾向で歩留まり率が低下している北海道産が終盤になることから、市場入荷量は伸びず、価格は平年を上回る見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793